



食育だより 3月号 玉名町小学校食育担当

食に関する行事紹介

～いちご贈呈式～



6年生の代表2名が贈呈式に参加し、お礼の言葉をのべました。

とてもしんで、おいしいいちごでした。



今年度も、玉名市野菜振興協議会（玉名市・JAたまな・JA大浜）から2月16日にいちご1500粒、18日にはミニトマト1500粒を贈呈していただきました。

～みその贈呈～



昨年引き続きJAたまな女性部のみなさまから、手作りみそ（玉名産大豆・麦使用）11Kgをいただきました。2月22日のさつま汁、3月1日の豚汁にいただいた麦みそを使わせていただきました。ありがとうございました。

豚汁ですが、みなさんよく食べていましたね！



～6年生特別給食～

3月9日、町小の給食の思い出の一つになればと特別給食を実施しました。給食当番も給食を取りに並ぶ6年生もマスクの下には笑顔がはじけていました。



手際よく配食できました！

じゃんけんに勝って、おかわりした1組Y君のお皿は、山もりです！



6年生のみなさんへ

人は食べたものからつくられ、脳や内臓など体のすべてが、食べ物からの栄養の力で働いています。食事は体と心の健康のもとになるものです。「健康な体は1日にせず」1食1食の積み重ねによって自分の体がつくられ、明日の自分へとつながっていきます。6年間ありがとうございました！

チェックしてみよう 1年間の食べ方

朝ごはんをしっかり食べることができた。



苦手なものでも一口は挑戦できた。



食べ物の栄養のはたらきを考えながら食べることができた。



食べ物を大切に、いろいろな人に感謝して食べることができた。



はしの持ち方や食器の置き方に気をつけて食べることができた。



行事食や地域の料理をよく味わいながら食べることができた。



たべものクイズ！ ～わかるかな？～

Q わかめやこんぶなどの海そうはどこから養分をとっているのでしょうか？

- 根のような部分
- 葉のような部分
- 両方



A ふだん食べる葉のような部分は、「葉体」といい、根のような部分には岩につく機能しかありません。じつは食用となる海そうは、花でなく種もないため「種子植物」ではありません。海そうは胞子で増え、分類上はシダやコケと同じ「藻類」で、正しくは「海藻」と書きます。海そうはミネラルの宝庫。最近はぬめり成分の栄養も注目されています。

答え：2番

お弁当の日がありました！

3月4日に、お弁当の日を実施しました。みなさんの感想を一部ご紹介します。



- 料理を一人ですることが初めてだったので、とてもきんちょうしました。でも、安心して料理ができたのでほっとしました。（4年児童）
- ちょうちょむすび意外とむすかしかった。（4年児童）
- たまご焼きをまくのがむすかしかったです。（4年児童）
- エビフライはからをむき、粉・卵・パン粉をつけあげました。楽しそうにやっていたのでうれしかったです。一緒に作る楽しさを子どももあじわっていたようです。（保護者様）
- 休日にはたまに料理を手伝ってくれますが、朝早起きしてのお弁当作りはきつい ということで「B」にチャレンジしました。作るだけでなく、材料の買い出しやメニューを考えること、早起きしての準備など様々な愛情が詰まっているのを感じてくれたようで良かったです。次はおかずにチャレンジしてほしいです！（保護者様）
- 初めてのBコースで弁当箱につめるだけにすると言っていましたが、姉がせせと作る様子を見て、「自分も何か作りたい」と思ったようです。日頃から気が向くと色々手伝ってくれるので、調理も慣れたものです。姉妹と母と3人での弁当作り楽しかったです。（保護者様）
- お弁当の完成図を描いて、何を作るか、どの順番でつくるか考えました。入れたい品数が多かったので、弟と協力して作ることで、時間がかかるメニューや、冷蔵保存ができるメニューは前日の夕方に作ることを話し合っていました。今回、初めて塩おにぎりに挑戦していましたが、得意のたまご焼きを作るより難しかったです。でも、食べた感想は「塩おにぎりが一番おいしかったです！」でした。（保護者様）